

平成26年度 富山県担い手育成ほ場整備研修会

富山県構造改革推進ほ場整備研究会（会長 長原一夫 大門町土地改良区理事長）では、平成27年2月19日、魚津市の新川文化ホールにおいて「平成26年度 富山県担い手育成ほ場整備研修会」を富山県農村整備課との共催で、県内の土地改良区・担い手農家・営農組織・県関係者ら232名が参加して行われました。長原会長の開会挨拶、富山県新川農林振興センター谷所長の挨拶の後、研修に入りました。



研修内容は次のとおりです。

- ・農地中間管理事業について

公益社団法人 富山県農林水産公社 農地中間管理部長 大村勇純 氏

- ・多面的機能支払の取組促進に向けて

富山県農林水産部農村振興課 副主幹 農村活性化係長 田尻俊郎 氏

- ・（農）ハイテック大家庄の歩み

農事組合法人 ハイテック大家庄 代表理事組合長 弓野久和 氏

今年度から新たに始まった農業・農村政策が研修テーマであったこともあり、各講演後には、農地中間管理事業における機構集積協力金や土地改良区の賦課金の扱いについて、多面的機能支払における適用条件など、活発な質疑が行われました。また、平成26年度全国優良経営体表彰 農林水産省経営局長賞を受賞されたハイテック大家庄の弓野組合長さんからは、長年の真摯な取組みについて発表がありました。